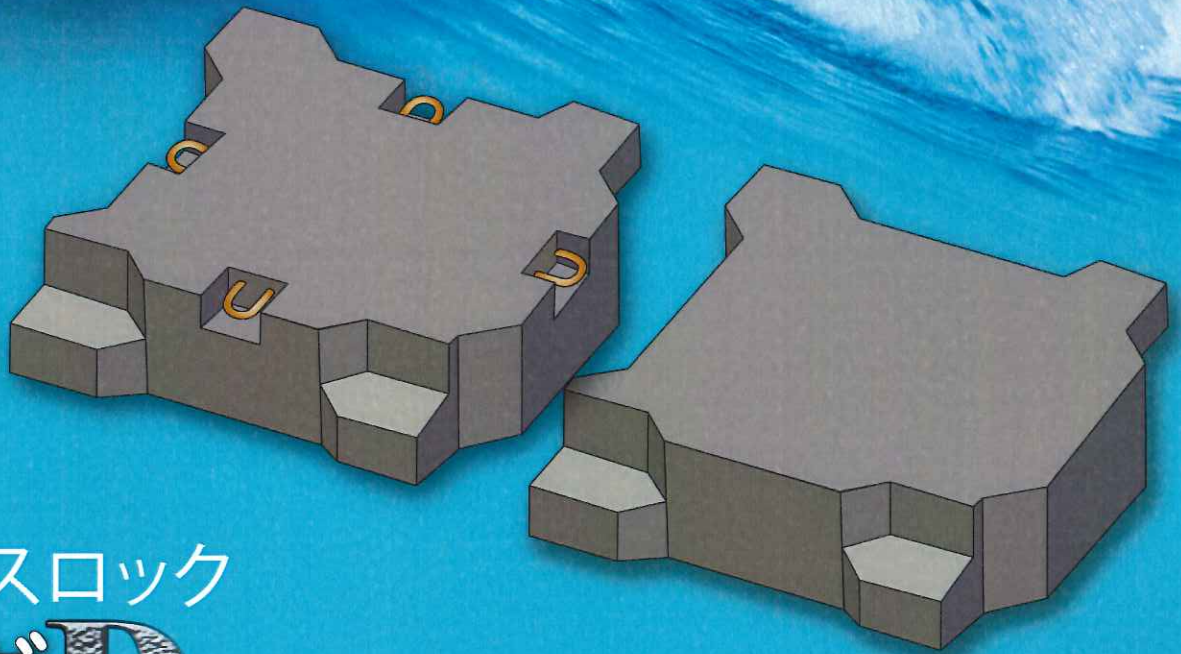


被覆ブロック

Mega pressrock

粘り強い海岸堤防用ブロック



被覆ブロック
プレスロック
メガD型

粘り強い海岸堤防用ブロック 被覆ブロック

Mega

pressrock^D型

2 t < Mega < 3 t

表 法

1:2

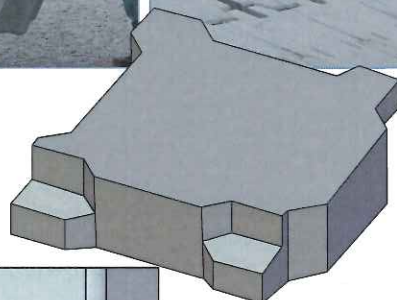
目的 用途

プレスロックメガ (Pressrock Mega) シリーズは、堤防の法面被覆にご利用いただけるように開発したブロックです。
連結することも可能です。

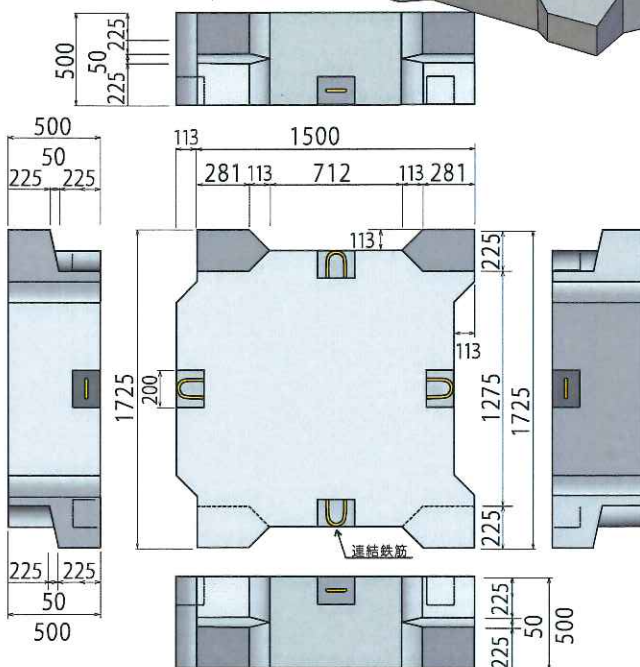
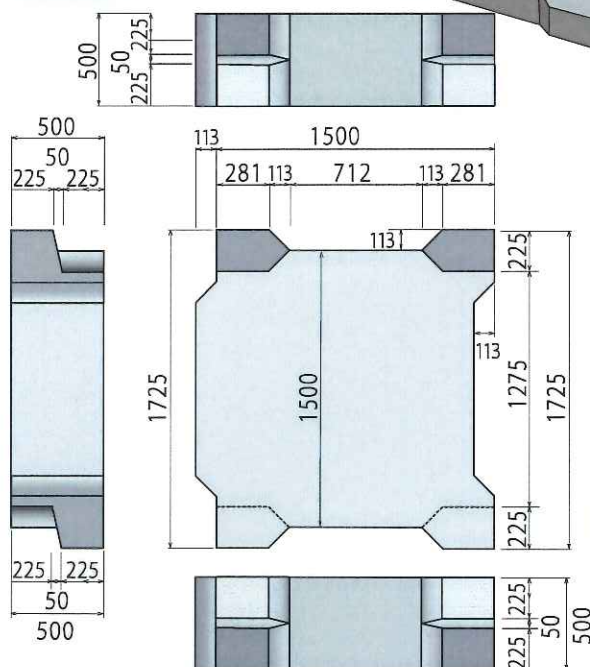
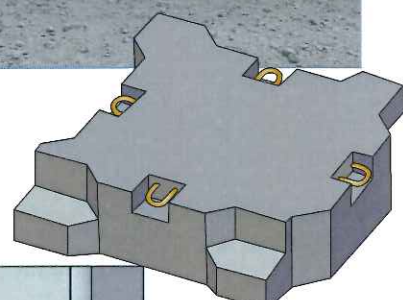


構造図

● 標準型



● 連結型



■ 数量表

呼 称	コンクリート体積 m ³	実質量 t	形状寸法 m		
			L	W	H
標準型	1.125	2.58	1.725	1.613	0.500

■ 数量表

呼 称	コンクリート体積 m ³	実質量 t	間詰めコンクリート 体積 m ³	形状寸法 m		
				L	W	H
連結型	1.107	2.54	0.018	1.725	1.613	0.500

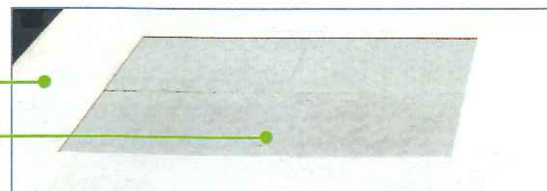
※間詰めコンクリート体積は、連結充填部を計上します。

粗面仕様 タイプ

景観に配慮した粗面仕様
のブロックも対応できます。

コンクリート通常仕上げ

中央部:粗面仕上げ

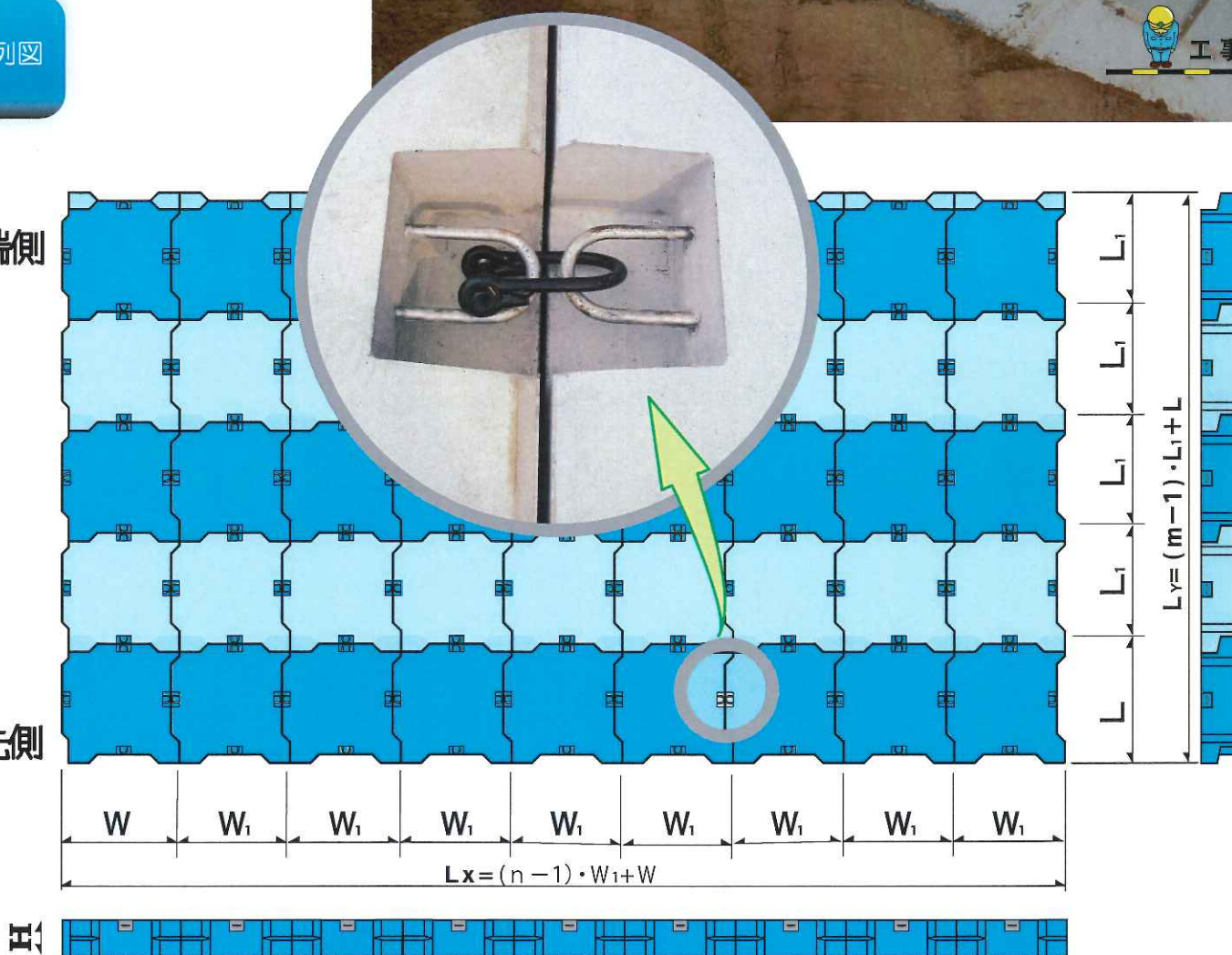




配列図

天端側

法先側



基本寸法

単位:m

W	W ₁	H	L	L ₁
1.613	1.500	0.500	1.725	1.500

敷設寸法表

単位:m

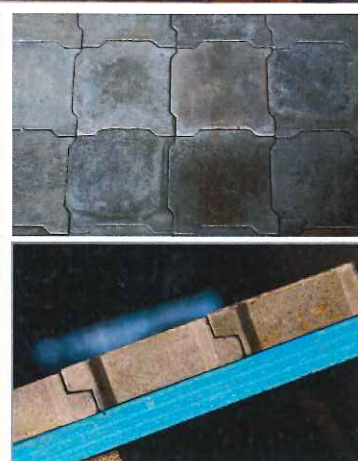
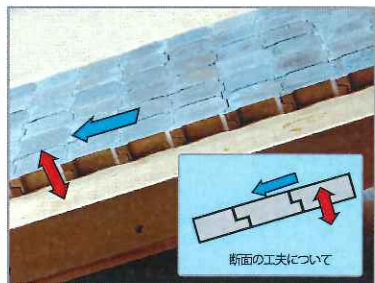
X方向	寸法										100 m当り 所要個数
	1個並	2個並	3個並	4個並	5個並	6個並	7個並	8個並	9個並	10個並	
X方向	1.613	3.113	4.613	6.113	7.613	9.113	10.613	12.113	13.613	15.113	44.44
Y方向	1.725	3.225	4.725	6.225	7.725	9.225	10.725	12.225	13.725	15.225	

※ クリアランスは、0.00mを標準とする。

断面検討

通常の海岸堤防である、盛土により構築された台形断面を基本とした表面（表法、天端、裏法）を被覆した三面張り構造において、

- ①裏法尻部への保護工の設置による洗掘防止効果
 - ②裏法被覆工等の部材厚の確保等による流失防止効果
- について検討された、「粘り強く効果を発揮する海岸堤防の構造検討（第1報）」をもとに、プレスロックメガD型を開発しました。



プレスロックメガD型、E型では上面の突起、中央の孔および隣接ブロックの隙間（据付目地は除く）を無くし、表面を平にすることで、越流による抗力を受けにくくしております。

斜面に不陸が生じる要因は、越流による抗力の他に種々ありますが、ブロックそのものの構造に工夫を加えることも有効と考え、切り欠きを設け、下段のブロックが突出しにくい構造としました。

国総研技術速報No.1：粘り強く効果を発揮する海岸堤防の構造検討（第1報）

国土交通省国土技術政策総合研究所河川研究部より抜粋 平成24年5月14日

水理模型実験

プレスロックメガD型の安定性について真野川漁港海岸堤防をモデルに検証を行いました。実験より、 $K_d=10$ を満足することを確認致しました。

（2014年4月現在）

